

第 2 期 「宇部市まち・ひと・しごと創生総合戦略」

令和 2 年度実績について

1 第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略について

○施策体系

【基本目標1】

結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえ、
子どもの夢を育む教育を推進する

- ┃ 結婚・妊娠・出産・子育てしやすい環境の整備
- ┃ 次世代を担う人財育成に向けた、質の高い教育の推進
- ┃ 一人ひとりの育ちと学びを支え、地域社会全体で応援

【基本目標2】

「稼ぐ力」を強化するとともに、安心して働けるようにする

- ┃ 地域の特性に応じた、生産性が高く、稼ぐ地域の実現
- ┃ 誰もが安心して働ける環境の実現

【基本目標3】

関係人口を増やし、新しいひとの流れをつくる

- ┃ 移住・定着の推進
- ┃ 本市との関係・つながりの構築

【基本目標4】

ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域を
つくる

- ┃ 活力を生み、安心な生活を実現する環境の確保

【横断的な目標1】多様な人財の活躍を推進する
「多様なひとびとの活躍による地方創生の推進」

【横断的な目標2】新しい時代の流れを力にする
「地域におけるSociety 5.0の推進
地方創生SDGsの実現などの持続可能なまちづくり」

○対象期

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
総合計画	第四次総合計画基本構想（12年）								第五次総合計画			
	中期実行計画				後期実行計画				前期期実行計画			
まち・ひと・しごと創生総合戦略		第1期「総合戦略」					第2期「総合戦略」					

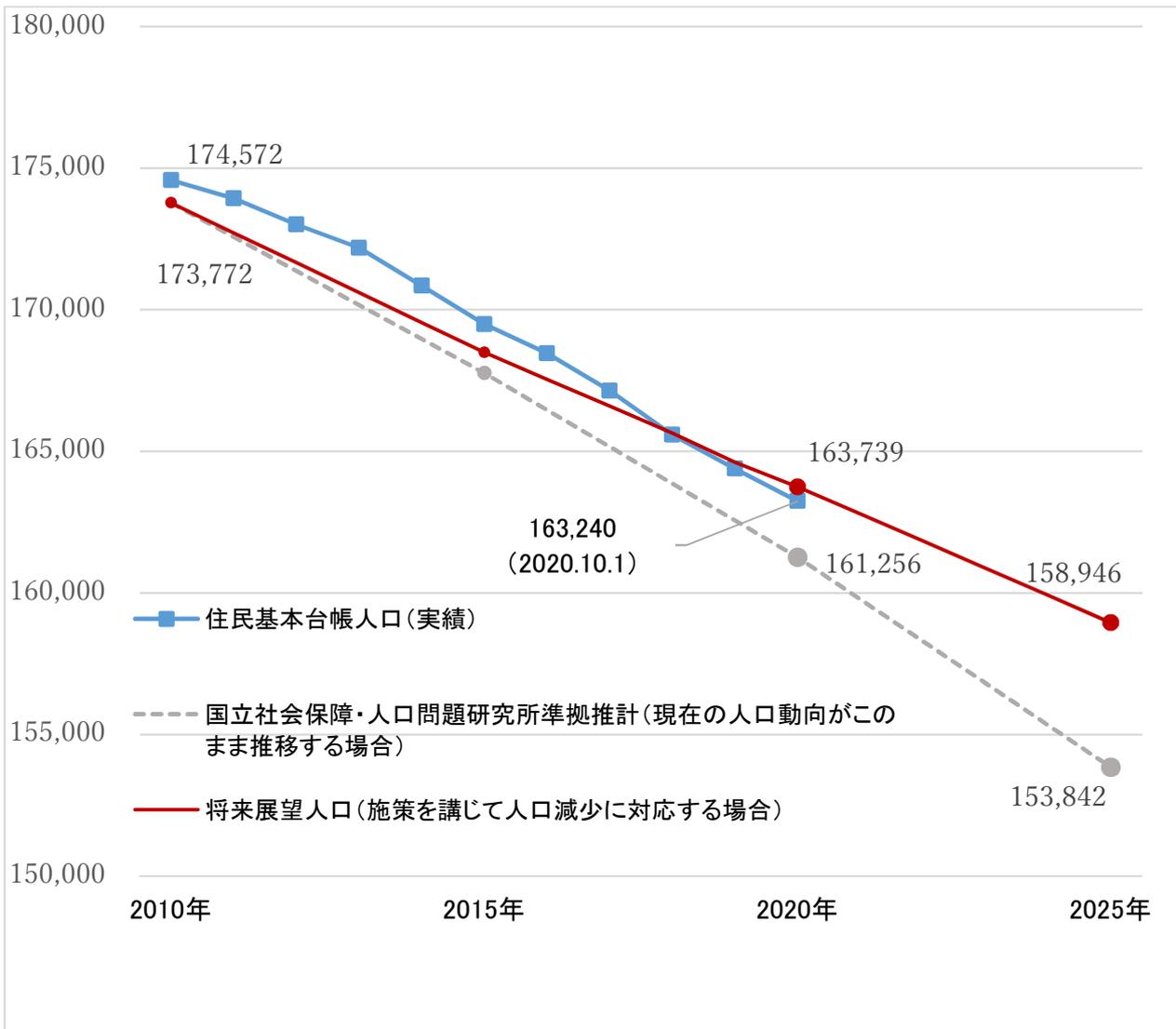
2 人口の現状と分析

2015年に策定した宇部市人口ビジョン（2015年～2060年）における2020年時点の人口推計（国立社会保障・人口問題研究所による推計）は、161,256人となっています。

また、同ビジョンでは戦略的な人口減少対策等を実施することによる将来展望人口を、163,739人と推計しています。

これらの推計値に対して、2020年10月1日時点の住民基本台帳人口は、163,240人となっており、国立社会保障・人口問題研究所の推計値よりも、約2,000人多くなっています。

また、将来展望人口と比較した場合、ほぼ同水準で推移しています。



3 基本目標の進捗

第1期総合戦略では、移住定住政策の効果により人口の社会減が改善されるなど、新しい人の流れに一定の成果が表れている一方で、中心市街地の大型小売店舗の撤退など、にぎわいのあるコンパクトなまちづくりについては課題が残されたままとなっています。

第2期総合戦略では、結婚・妊娠・出産・子育てや、子どもの夢を育む教育の推進を最優先に、産業振興や安心安全で魅力的な地域づくりを、新しい技術（Society5.0の実現など）を横断的に活用しながら取り組んでいます。

基本目標 1

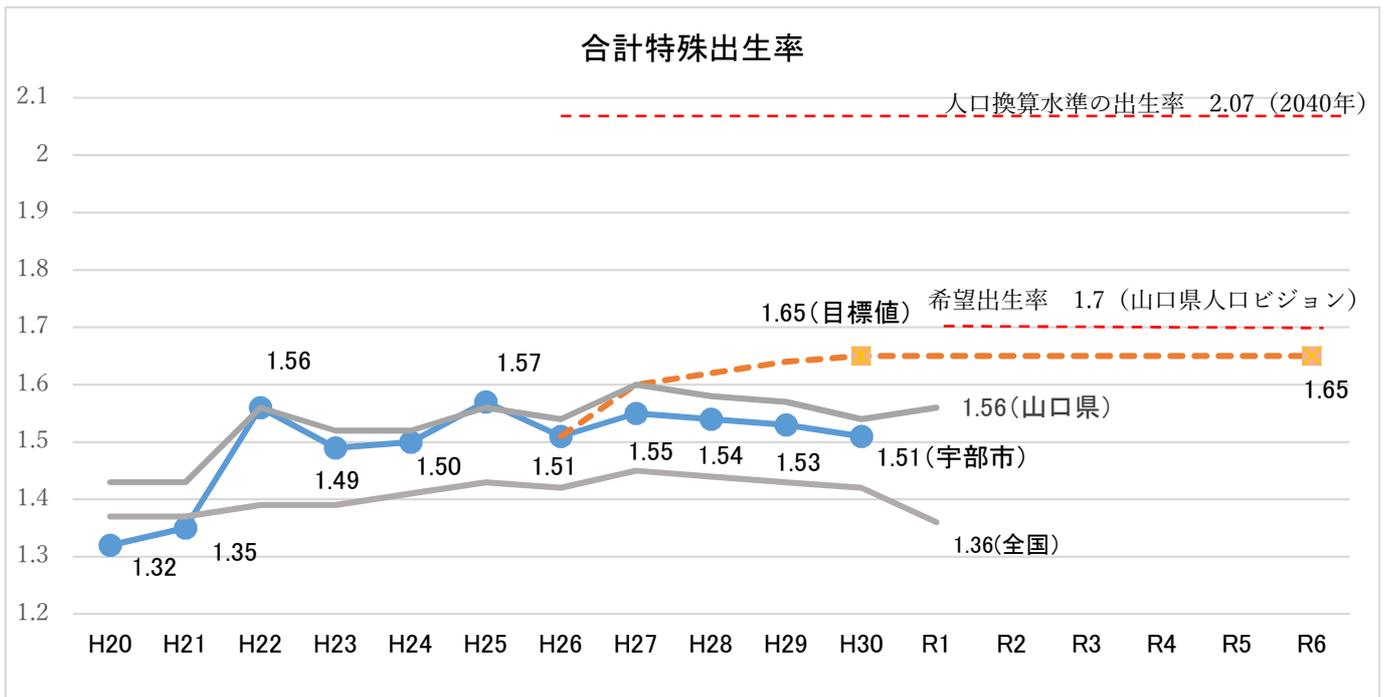
～結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえ、子どもの夢を育む教育を推進する～

重要目標達成指標

指標	現状 (2018)	R2 実績	目標値 (2024)
合計特殊出生率	1.53	県のデータ更新待ち	1.65
将来の夢や目標を持っている小中学生の割合	小6 69.3% 中3 49.3%	国の調査 中止	小6 80.0% 以上 中3 55.5% 以上

人口減少に歯止めはかからず、死亡者数よりも出生数が少ない人口の自然減の傾向が拡大しています。

合計特殊出生率については、第1期総合戦略で設定した目標値と同じ数値を据え置いています。横ばい傾向にあり、目標値の達成に向け出生数を増加させる取組の強化が必要です。



基本目標 2

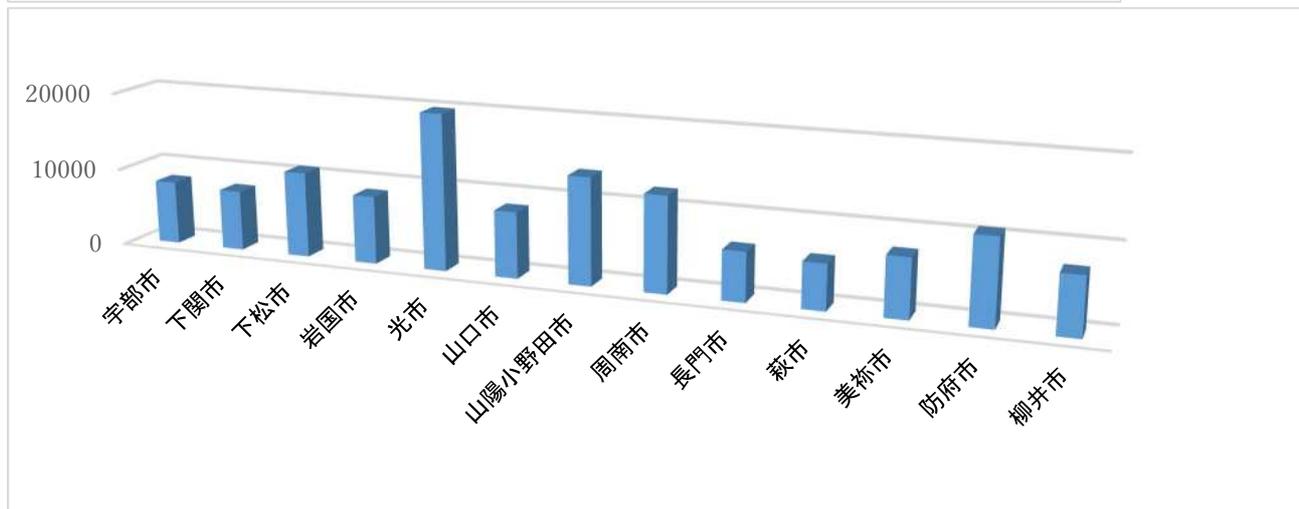
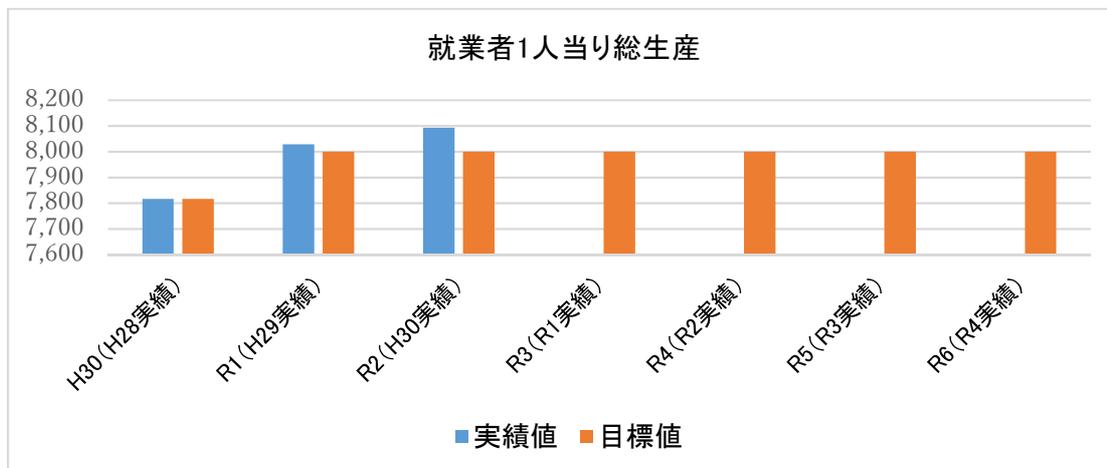
～「稼ぐ力」を強化するとともに、安心して働けるようにする～

重要目標達成指標

指標	現状（2018）	R2 実績	目標値（2024）
就業者 1 人当り総生産（山口県市町民経済計算）	7,817 千円 （2016 年度）	8,093 千円 （参考 2018 年度）	8,000 千円 （2022 年度）
高校生の市内就職割合	49.3%	43.1% （県内 86.2%）	55.0%
女性活躍推進企業における女性管理職の割合	21.0% （2017 年度末）	21.7%	30.0%

市内には、多くの企業が立地しており、景気回復や企業誘致・雇用拡大施策等の推進により「市内総生産」や起業・創業による「雇用創出人数」に一定の成果が表れていますが、令和 2 年度からのコロナ禍の影響が長期化していることもあり、今後の見通しについては不透明な状況が続いています。

若者の地元定着を図るため、中小企業の人材確保対策などに取り組んでいますが、大学生等の市内就職率は伸び悩んでいます。



基本目標 3

～関係人口を増やし、新しい人の流れをつくる～

重要目標達成指標（KGI）

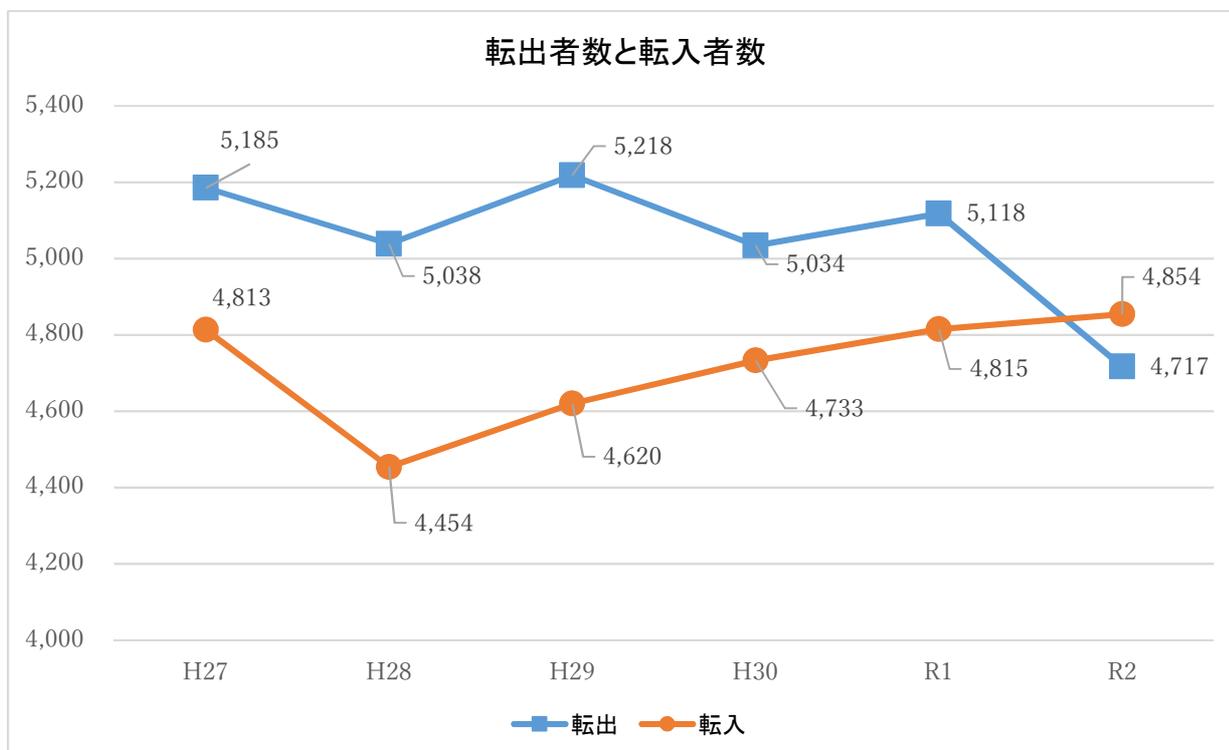
指標	現状（2018）	R2 実績	目標値（2024）
転出超過数	301 人	△137 人	転出入者の均衡
関係人口創出数 （計画期間累計）	—	693 人	2,000 人

人口減少が進行し、社会経済情勢が一段と厳しくなる中で、まちの活力を維持していくためには、少子化対策と併せて、転入人口の増加を図っていく必要があります。

こうした中、第1期総合戦略から進めている移住定住施策の結果、令和2年度には転入者が転出者を上回るなど、人口の社会減については改善傾向にあります。

コロナ禍の中、テレワークをはじめとした場所にとらわれない新しい働き方も広く認識されており、新しい社会の流れを利用しながら、移住希望者への支援を引き続き強化するとともに、若者の定着を促す取組が求められます。

また、将来的な移住や二拠点生活・居住などにつながるよう、本市と多様な形で関わる関係人口の創出や、ふるさと納税等を利用して本市に関心がある人を増やす取組が求められます。



基本目標 4

～ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる～

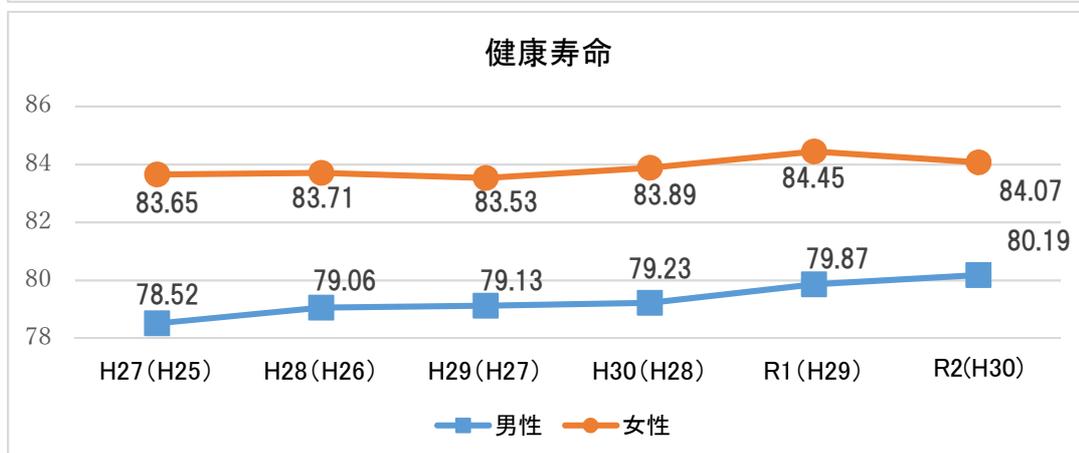
重要目標達成指標（KGI）

指標	現状（2018）	R2 実績	目標値（2024）
中心市街地の休日1日当りの通行者数	12,261 人	7,773 人	16,100 人
健康寿命	男性 79.87 歳（2017） 女性 84.45 歳（2017）	男性 80.19 歳（2019） 女性 84.07 歳（2019）	延伸

市街地の低密度化、公共交通利用者の減少、公共インフラの老朽化などにより、まちのにぎわいやサービスの低下が懸念される中で、魅力的なまちづくりへの一歩として、本市の顔となる中心市街地の活性化を図る必要があります。

第1期総合戦略では「宇部市にぎわいエコまち計画」を踏まえ、また、第2期総合戦略でも「宇部市中心市街地活性化基本計画」を踏まえながら事業展開を図っていますが、コロナ禍の影響から、中心市街地でのイベント等が中止されたことにより、目標値の達成には至りませんでした。

一方で、地域の活力維持につながる住みなれた地域で暮らし続けるための前提となる健康づくりの面では、介護予防や健康づくりへの支援により健康寿命は延伸傾向にあり、一定の成果が得られています。



第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略 令和2年度実績総括表

■ KGI（目標達成指標）

指標	基準値 (H30年度)	目標値 (R6年度)	計画値 (R2年度)	実績 (R2年度)
合計特殊出生率	1.53	1.65	1.55	データ開示待ち
将来の夢や目標を持っている 小中学生の割合	小6 69.3% 中3 49.3%	小6 80.0% 中3 55.5%	小6 80.0% 中3 55.5%	国調査中止
就業者1人当たり総生産 (山口県市町民経済計算)	7,817千円 (H28年度)	8,000千円 (R4年度)	—	8,093千円 (参考H30年度)
高校生の市内就職割合	49.3%	55.0%	51.0%	43.1%
女性活躍推進企業における 女性管理職の割合	21.0% (H29年度末)	30.0%	22.0%	21.7%
転出超過数	301人	転出入者の均衡	240人	△137人
関係人口創出数 (計画期間累計)	—	2,000人	400人	693人
中心市街地の休日1日 当たりの通行者数	12,261人/日	16,100人/日	15,650人/日	7,773人/日
健康寿命	男性 79.87歳 女性 84.45歳 (H29年度)	延 伸	延 伸	男性 80.19歳 女性 84.07歳 (H30年度)

■ KPI（重要業績評価指標）【令和2年度計画値に対する状況】

① 計画値をクリアしたKPI	21
② 計画値がクリアできなかったKPI	23
③ 判定ができないKPI	5
合 計（再掲を含む）	49

目標別内訳	①	②	③	計
1. 結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえ、 子どもの夢を育む教育を推進する	6	3	5	14
2. 「稼ぐ力」を強化するとともに、 安心して働けるようにする	7	5		12
3. 関係人口を増やし、新しいひとの流れをつくる	3	3		6
4. ひとが集う、安心して暮らすことができる 魅力的な地域をつくる		7		7
横1. 多様な人材の活躍を推進する	2	1		3
横2. 新しい時代の流れを力にする	3	4		7
合 計	21	23	5	49